東北地方

名前

問1　東北地方において、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った風の影響を受け、太平洋側の宮古市などで農作物の生育に影響を与える低温をもたらす風の名称として正しいものを1つ選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. やませ
2. フェーン風
3. 季節風（からっ風）
4. シロッコ

問2　青森県のりんご栽培において、長期間にわたって鮮度を保ち、収穫時期以外の時期にも安定して出荷できるようにするための工夫として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 収穫後の傷みを防ぐため、水分をすべて飛ばした乾燥果実（ドライフルーツ）の状態でのみ全国へ出荷する。
2. 夏の冷たく湿った風である「やませ」による被害を防ぐため、すべての果樹園を巨大な温室で覆って栽培する。
3. 収穫時期をずらすために、標高の高い山地から低地まで、あらゆる高度の土地で一斉に同じ品種を栽培する。
4. 酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。

問3　海面養殖業による「わかめ類」の収穫量において、岩手県が全国の38.8%、宮城県が32.1%を占め、この2県だけで全国の約7割に達しているという統計データがあります。このように、三陸海岸沿岸でわかめ類の生産が非常に盛んである理由を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 寒流の親潮と暖流の黒潮がぶつかる潮目（潮境）に位置しており、プランクトンが豊富で魚の種類が非常に多いから。
2. 水深200mまでの浅くて平坦な大陸棚が広がっており、太陽光が届きやすいため海藻類の成長に好都合だから。
3. 複雑に入り組んだ湾内は、周囲の地形によって外海からの波が遮られ非常に穏やかであり、養殖施設の設置に適しているから。
4. 海岸付近に大規模な干拓地が形成されており、真水と海水が混ざり合う広大な浅瀬が人工的に作られているから。

問4　ある都市を起点とした鉄道による移動時間において、東京まで約1時間30分、盛岡まで約2時間、秋田や青森まで約3時間で結ばれている、東北地方の交通の拠点となっている都市の名称を答えなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 盛岡市
2. 山形市
3. 福島市
4. 仙台市

問5　東北地方のある都市の統計資料によると、1月の平均気温が0度を下回るほど冬の寒さが厳しく、8月に向けて気温が大きく上昇します。また、降水量は冬よりも夏から秋にかけてピークを迎えるという特徴があります。この気候の特徴に合致する説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 冬の寒さが厳しく、内陸部や太平洋側で見られる気候
2. 夏は冷涼で、北海道の東部などで見られる気候
3. 冬に季節風の影響で雪が多くなる、日本海側で見られる気候
4. 年間を通じて降水量が少なく、中央高地で見られる気候

問6　東北地方の各県を比較した統計において、人口増減率がマイナス0.6%以上という、地域内で最も減少が緩やかな区分に属し、かつ製造品出荷額が東北地方全体の合計値（約17兆5260億円）の約25%にあたる約4兆3805億円を占めている県はどこですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 青森県
2. 岩手県
3. 宮城県
4. 福島県

問7　東北地方の地形について述べた次の文の空欄にあてはまる山脈として正しいものを、後の選択肢から一つ選びなさい。「東北地方の中央部には、日本最長の長さを持ち、脊梁山脈とも呼ばれる（　　）が南北に走っている。この山脈は、日本海側と太平洋側の気候を分ける境界としての役割も果たしている。」（2023年 愛媛県公立入試 類似）

1. 奥羽山脈
2. 越後山脈
3. 北上山地
4. 出羽山脈

問8　日本の地域区分に関する問題です。日本地図において岩手県の位置が示されているとき、この県が含まれる地方区分の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 近畿地方
2. 東北地方
3. 中部地方
4. 関東地方

問9　東北地方の諸地域における伝統文化は、その土地の産業や自然環境と深く結びついています。秋田県で行われる「秋田竿燈まつり」において、高く掲げられる提灯の列が「稲穂」を象徴しているとされる理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 日本海側特有の強い風を鎮めることで、稲が倒れる被害を防ぐことを祈願するため
2. 奥羽山脈から流れる豊富な水を確保し、水田に水が行き渡るよう雨乞いをするため
3. 地域の主要産業である稲作において、米が順調に育ち、豊作になることを祈願するため
4. 冬の間の豪雪によって閉ざされていた農作業が再開されることを祝うため

問10　東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。この風の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. やませ
2. 季節風
3. からっ風
4. フェーン現象

問11　山形県天童市で伝統的工芸品である将棋駒の製作が盛んになった歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 大正時代に、鉄道の開通によって全国へ宣伝する広報活動が成功したから
2. 戦国時代に、城郭を建築するための余った木材を再利用したから
3. 明治時代に、西洋から輸入された木工技術をいち早く取り入れたから
4. 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから

問12　東北新幹線は、東京都から青森県までを結ぶ路線ですが、その沿線にある都県の中で新幹線の停車駅数が7駅と最も多いのは岩手県です。この岩手県の県庁所在地であり、秋田新幹線との分岐点にもなっている都市を選びなさい。（2017年 香川県公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 青森市
3. 福島市
4. 盛岡市

問13　各都道府県の耕地面積に対する田の面積の割合を算出した統計において、この数値が八十パーセントを超え、全国的にも特に高い水準にある東北地方の県はどこですか。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 秋田県
2. 宮崎県
3. 長野県
4. 北海道

問14　ある県の産業統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり約90人と低く、農業産出額（約1,732億円）のうち米の占める割合が約61%と極めて高いというデータがあります。この県で生産されている「あきたこまち」のような、産地や品質を保証して販売される米の名称を何といいますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 抑制栽培
2. 伝統野菜
3. 近郊農業
4. 銘柄米

答え合わせ・解説

問1	答え 1 やませ	夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風は「やませ」と呼ばれます。奥羽山脈の東側に位置する宮古市などの太平洋側では、この風の影響で夏の気温が上がりにくく、冷害が発生することがあります。
問2	答え 4 酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。	青森県では、収穫したりんごを新鮮な状態で保存するために「CA貯蔵（Controlled Atmosphere Storage）」などの高度な貯蔵技術が導入されています。これは、貯蔵庫内の気体成分を調整することでりんごの「呼吸」を抑制し、鮮度の低下を遅らせる仕組みです。これにより、秋に収穫したものを翌年の夏まで計画的に出荷することが可能になり、高い農業産出額を維持する要因の一つとなっています。
問3	答え 3 複雑に入り組んだ湾内は、周囲の地形によって外海からの波が遮られ非常に穏やかであり、養殖施設の設置に適しているから。	三陸海岸に代表されるリアス海岸は、入り江が深く入り組んでいるため、外海の荒波の影響を直接受けにくい構造になっています。養殖業ではいかだなどの設備を海面に浮かべる必要があるため、波が穏やかであることは必須条件です。この地理的条件を最大限に活用することで、岩手県や宮城県ではわかめなどの養殖業が全国屈指の規模となっています。選択肢にある「潮目」の説明は漁業全般の好条件ではありますが、養殖業が盛んである直接的な理由（波の穏やかさ）とは異なります。
問4	答え 4 仙台市	東北新幹線を利用することで、南は首都圏、北は岩手県や青森県、さらには分岐する秋田・山形新幹線を通じて各県庁所在地へと効率的に移動できる中心的な位置にあります。このような交通の利便性が、企業の支店が集まる「支店経済都市」としての発展を支えています。
問5	答え 1 冬の寒さが厳しく、内陸部や太平洋側で見られる気候	東北地方の内陸部や太平洋側の地域では、冬に奥羽山脈などの山々が日本海側からの湿った季節風を遮るため、日本海側に比べて降雪量は少なくなりますが、放射冷却の影響などで気温が氷点下まで下がる厳しい寒さとなります。一方で、夏から秋にかけては太平洋からの湿った風や台風の影響を受けるため、降水量がこの時期にピークを迎えるという特徴があります。
問6	答え 3 宮城県	宮城県は、東北地方の中で人口減少率が最も低く、県庁所在地の仙台市を中心に人口が集中する傾向があります。また、工業面でも東北全体の製造品出荷額の約4分の1を占めるなど、同地方における経済や産業の中心的な役割を担っています。
問7	答え 1 奥羽山脈	東北地方の中央を南北に貫く奥羽山脈は、約500kmに及ぶ日本で最も長い山脈です。この山脈が障壁となることで、冬には日本海側に大雪をもたらし、太平洋側を乾燥させるという、日本海側と太平洋側の気候の大きな違いを生み出しています。
問8	答え 2 東北地方	岩手県は本州の北東部に位置し、青森県、秋田県、宮城県、山形県、福島県とともに構成される地方に含まれます。この地方は、中央を奥羽山脈が走り、太平洋側と日本海側で気候や産業に違いが見られるのが特徴です。
問9	答え 3 地域の主要産業である稲作において、米が順調に育ち、豊作になることを祈願するため	秋田竿燈まつりの由来は、真夏の眠気や邪気を払う「ねぶり流し」とともに、秋の収穫に向けた「五穀豊穣」の祈りにあります。竿燈そのものが黄金色に輝く重たげな稲穂の形を模しており、農作物の順調な生育を願うという、農業が盛んな秋田県の地域特色が反映されています。
問10	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧の影響で、初夏から夏にかけて東北地方の太平洋側に吹き込む冷たく湿った北東風を「やませ」と呼びます。この風が長引くと、日照不足や気温の低下を招き、農作物の生育に悪影響を及ぼします。群馬県などで冬に吹く乾燥した「からっ風」とは、吹く時期や性質が異なります。
問11	答え 4 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから	天童における将棋駒作りは、江戸時代末期の天童藩において、財政難で生活が苦しかった武士を救済するために、藩が副業として推奨したことが始まりです。将棋は兵法にも通じることから、武士の職務にもふさわしいと考えられました。これがのちに伝統産業として定着し、現在に至ります。
問12	答え 4 盛岡市	岩手県は本州で最も面積が広い県であり、県内には一ノ関から二戸まで合計7つの東北新幹線の駅が設置されています。これは沿線の都県の中で最多の数です。県庁所在地の盛岡市は、青森方面へ向かう東北新幹線と、秋田方面へ向かう秋田新幹線が分岐する交通の要所としての役割を担っています。
問13	答え 1 秋田県	秋田県は八郎潟の干拓などに代表されるように、大規模な稲作が盛んな地域です。そのため、耕地全体（田と畑の合計）に占める水田の割合が非常に高く、統計上も八十パーセントを超える顕著な数値を示しています。他の選択肢にある長野県や宮崎県などは、畑作や果樹栽培の比率がより高くなる傾向があります。
問14	答え 4 銘柄米	秋田県に代表される東北地方の日本海側では、冬の降雪がもたらす豊かな水資源を活かした稲作が非常に盛んです。消費者のニーズに応えるため、県名などを冠した「あきたこまち」のような銘柄米（ブランド米）の生産に力を入れ、農業産出額の過半数を米が占めるという、単作地帯としての特徴を持っています。